

Smile Action Tokachi



Smile Action From Business #ツツクがハジマル

国連が2030年までに達成をめざす、持続可能な開発目標「SDGs(エスディージーズ)」。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



企業によるSDGs活動特集②

ラジオやテレビで伝える「Smile Action Tokachi」JAGA&OCTV特別番組を放送



77.8MHz

【コーナー番組】「ピタゴラスDGs」
毎週土曜日 16:00~17:00
SDGsの初歩から学ぶラジオ番組(DJ湖西一た)



コミチャン 11ch

【特別番組】「Smile Action Tokachi」
10月17日(日) 18:45~予定
十勝毎日新聞で紹介した「十勝管内全市町村の魅力」や「管内企業のSDGsの取り組み」を紹介した企画を振り返ります。

積極的な資源の創造に
チャレンジしています。

- 産業廃棄物収集運搬業
- 処分業
- 製鉄原料
- 製紙原料
- 非鉄金属
- 空容器

有限会社 岩野商事

代表取締役 岩野 英法

幕別町札内みずほ町326-29 リバーサイド工業団地 ☎55-6711・FAX 55-6712

ゼロカーボンシティ宣言



国内最大級の菌茸バイオガスプラント

鹿追町

バイオ、太陽光でエネ自給

鹿追町は、自然豊かで誰かが住みやすいまちを後世に残すため、SDGs(持続可能な開発目標)をまちづくりの軸に据える。SDGsの目標にもある環境・エネルギー分野で、これまでも先駆的な取り組みを続けてきた。今年3月には2050年の「二酸化炭素実排出量ゼロ」を目指す「ゼロカーボンシティ」を、十勝管内の自治体として初めて宣言。エネルギーの地産地消を加速させることとしている。



水素普及に向けた実証実験のため、町環境保全センターに民間企業が整備した水素ステーションと、町の燃料電池車など

火山と永久凍土
鹿追でSDGsといえ、2013年に認定されたジオパークに関する取り組みもある。「大地の公園」を意味するジオパークは、学術的に価値のある地質遺産を保全し、それを教育や観光などに活用する。今ある環境を単に保護・保全の対象としてではなく、地域振興や防災、教育などに生かす視点は、SDGsと親和性が高い。

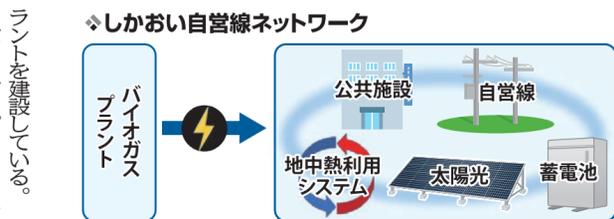
ジオパーク、教育や観光にも



陽光に輝く然別湖。奥には十勝平野が広がる

脱炭素社会の実現に向けてゼロカーボンシティ宣言を行う自治体は増えてきたが、鹿追にはバイオガスプラントを活用してエネルギーを自給する取り組みの積み上げがあり、他地域とは一線を画す。

熱湯でチヨウザメ、マンゴー



バイオガスプラントを2007年、中鹿追に整備。酪農の規模拡大に伴い、ふん尿の悪臭対策、適正処理がクロースアップされた時期だった。ふん尿を発酵させて発生するバイオガスから電気と熱を生成、電気は主に売電、熱はチヨウザメ養殖やマンゴー栽培など新たな特産品開発に活用した。

このネットワークは、バイオガスプラントで生じる電力の受け皿にもなる。再生可能エネルギーの固定価格買取制度(FIT)の終了後は、バイオガスプラントからネットワークへ電力を供給し、地域で消費する考えだ。既存の2基のプラントだけで町内の8割の世帯をカバーできる発電量があり、計画中の3基を含めると全世帯の電力を賄って余りある。一方、再生可能エネルギーに対する引き合いは今後、町内外を問わず高まると予想される。自家消費するだけでなく、クリーンな電力として町外に売り出したり、バイオメタンガスや水素として活用したりと、さまざまな可能性を秘めている。

つながりもとく
こうした地域の特徴を学ぶことは、地域の課題解決に資する。何よりも、動植物や人、産業文化など全てをジオ(地球・大地)とのつながりの中でひととくを通り、グローバルな視点が養われることが期待される。今年4年に1度の再認定の時期に当たり、町はジオパークを活用した教育や啓発活動に力を入れている。

然別湖周辺の風穴地帯に生息するナキウサギ



UD TRUCKS GOING THE EXTRA MILE FOR SMART LOGISTICS

スマートロジスティクスの実現に向けたUDトラックスの取り組み

- スマートでモダンなトラックとサービス
- ドライバーとメカニックへのスマートなサポート
- 今日、そして明日の次世代技術

スマートロジスティクスの実現に向け「その一歩先」へと歩み続けます

UDトラックスは約束します。スマートロジスティクスの実現に向け「その一歩先」へと歩み続けることを。私たちは物流バリューチェーンの一員です。業界が直面している課題に真剣に取り組む。時には私たち自身が解決策とならなければなりません。UDトラックスは、あらゆる場面で、物流がいまより少しスマートになるように、できる限りサポートしていきます。スマートロジスティクスを支えているのは、私たちのお客様やドライバーの皆様です。私たちの役割は人々の当たり前の生活をサポートすることです。

UD TRUCKS GOING THE EXTRA MILE FOR SMART LOGISTICS

UDトラックス道東株式会社
帯広市西21条北1-3-12 ☎(0155)37-2276
http://ud-doto.co.jp/ UDトラックス道東 検索

SMBC SMBCグループ

イチローならどうする?

SMBC日興証券 札幌支店
TEL.011-214-7111 札幌市中央区北一条西4-2-2(札幌ノースプラザ1F)

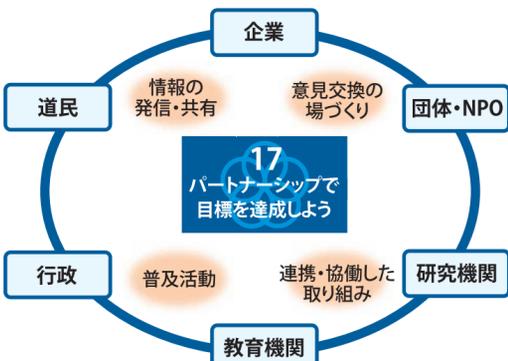
SMBC日興証券 帯広支店
TEL.0155-24-3211 帯広市西二条南11-16-1(第3エーワンビル2階)

www.smbcnikko.co.jp

いっしょに、明日のこと。 Share the Future

SMBC日興証券

◆北海道SDGs推進ネットワーク ※道資料より作成



【事務局】北海道総合政策部計画局計画推進課

北海道はSDGsに、国内でもいち早く取り組んで来た自治体の一つだ。「SDGs未来都市」に2018年に選定され、道民が互いに共有する基本方針として「SDGs推進ビジョン」を策定した。目標年の30年に向けて、3年ごとに計画を定めて具体的な取り組みを展開している。推進ビジョンでは「世界中で輝き続ける北海道」を目指す姿に定め、①あらゆる人々

道民が共有「推進ビジョン」

が将来の安全・安心を実感できる社会の形成②環境・エネルギー先進地「北海道」の実現③北海道の価値と強みを活かした持続可能な経済成長④未来を担う人づくり⑤持続可能で個性あふれる地域づくりを優先課題に設定している。

領域でできることに取り組む姿をイメージ。例えば、道民型コロナウイルスへの対応やゼロカーボン(温暖化ガスの排出量ゼロ化)の加速などが盛り込まれている(総合政策部)。

また、道内、国内の未来都市や、国際的な団体とも連携。北海道総合計画の見直しに当たっては、カーボンニュートラルの実現など並んで、SDGsを政策推進の基盤に位置付けることとしている。

責任と誇りをもって次世代の新聞を形に。

あなたは普段、新聞を読みますか？
テレビやネットで済ませていますか？
私たちはもう一度「新聞」を見直そうと思っています。
インターネット環境が整い、電子書籍が普及していく中、なぜ今「新聞」なのでしょう？
それは私たちが、これからの新聞は『もっとあなたに近づいていく』と考えるからです。
そう、あなたに『寄り添う新聞』。
私たちは新聞の未来、印刷の未来を考えています。

https://www.tks-net.co.jp

「さらに進化し続けるECOWIDE II」
～時代の変化に対応した新聞の将来の形～
“GO TO THE NEXT STAGE
COLOR TOP ECOWIDE II”

コストを最小限に、生産性を最大限に。
4x1型輸転機「カラトップ・エコワイドII」



私たちはこれからも新聞の未来を見据え、歩んでいきます。

TKS 株式会社 東京機械製作所
SINCE 1874
本社 〒108-8375 東京都港区三田三丁目11番36号
三田日東ダイビル6階
電話 (03)3451-8141(代表)



SDGsの意義について語る高橋院長

つがやす歯科医院



20年ほど前から続ける海外での歯科医療支援(2004年、ベトナム)

◆つがやす歯科医院が取り組むSDGsの七つの目標

- すべての人に健康と福祉を
- 質の高い教育をみんなに
- ジェンダー平等を実現しよう
- エネルギーをみんなにそしてクリーンに
- 働きがいも経済成長も
- つくる責任つかう責任
- パートナーシップで目標を達成しよう

「つがハウス」で食育指導

高橋院長は「これからの世代はSDGsへの意識が強い。取り組みは、組織・業界が継続していくためにも重要」と話している。



持続可能な食、農業から - JA全中

十勝の基幹産業である農業も、SDGsと無関係ではない。JA全中は2020年、SDGsの取り組み方針を策定、農業事業、地域・くらし事業、協同運営の3分野で取り組みを整理し、SDGsの目標達成を目指している。

「1人は万人のために」とするJAの基本理念は、SDGsの方向性と合致。取り組みは①協同組合の視点②持続可能な食と地域づくりの視点③新たな成長分野の視点④地域共通課題への対応の視点⑤取り組みの見える化と積極的な情報発信の視点に基づいて展開される。

具体的には持続可能な食料生産やフードシステムの構築、生産活動における環境負荷の軽減、多面的機能の発揮などを進めようとしている。担い手の確保、生産・流通段階における資源消費の抑制、生産資材の適正処理なども検討する。

十勝管内のJAグループは早くから環境に配慮した生産体系を導入・実践。「十勝型GAP」(安全・安心を念頭に置いた独自の農作物の生産工程管理)に取り組んでいる。

優しさでつなぐSDGs

つがやす歯科医院(帯広市西10南9、高橋耕一院長)は発展途上国の歯科医療支援や食育指導など、SDGs(持続可能な開発目標)につながる取り組みを続けている。SDGsが掲げる目標には医療に関連する項目も多い。高橋院長は「業界が持続していくためにも、取り組みは重要」と話す。

SDGsの17の目標には「すべての人に健康と福祉を」がある。あらゆる年齢の人々の健康的な生活を確保するためのターゲットだ。同医院は医療と関連が深いこの目標以外にも、「質の高い教育をみんなに」「つくる責任つかう責任」など七つの目標に取り組んでいる。

同医院を運営する医療法人社団秀和会の梅安秀樹前理事長がSDGsに関心をもち、数年前から該当する取り組みをホームページで公表している。

通院が難しい人の診療体制づくりは力を注いできた取り組みの一つ。同医院から半径16キロ圏内であれば、協力施設や自宅への訪問診療を行う。在宅の場合、管理栄養士も同行、健康面で気が付いた点があれば医療機関と連携するな

ど、住民の健康保持に努める。20年ほど前から、発展途上国での歯科医療支援を展開。ベトナム、カンボジア、フィリピンなどで歯ブラシの使い方や歯のケア、治療にも取り組む。毎回5人程度を派遣、年2回、現地に赴いた年もあった。派遣された歯科医など

秀和会が昨年、住民の健康増進の場として開設したのが「つがハウス」(帯広市西9南9)。「まちの保健室」として看護師や管理栄養士が常駐、健康相談や乳児への食育指導を行う。地元食材を使った健康料理を提供する「フーズキッチンカフェ」やイベントスペースもあり、住民が気軽に集い、学ぶ空間となっている。

高橋院長もベトナムなどで医療支援を経験。「現地に行くと学ぶことは多い。コロナが落ち着けばまた再開したい」とする。

スピードは控えめに、エコドライブで環境にやさしく。後席もシートベルト。チャイルドシートも忘れずに。

帯広三菱 TOYO TIRES

トヨタタイヤ presents

デモカー展示会

10/2±3日 10:00-18:00 in 西帯広店

4x1 de

タイヤが変われば、走りが変わる！
走りが変われば、行きたいところが増える！
毎日をもっとワクワクさせてくれるタイヤに出会おう！

POINT

デリカD5
ヘビースタイル

POINT

eKクロススペース
D-スタイル

POINT

スマートな見た目の大容量ジェットバッグ。スキーやアウトドアグッズの収納に便利！

POINT

定番人気のオープンカントリーR/T。オフロード・オンロード問わない走行安定性が評判です！

POINT

ゴツッ! タイヤが大集合!

同時開催
タイヤホイール 特価販売

帯広三菱自動車販売(株)

西帯広店

ENEOS スタンド付

日本キヤンペラー 合同会社(西帯広営業所)

西19条(国道39号)

北海道道産品タナムル 北海道マツダ

MITSUBISHI MOTORS Drive your Ambition

食きつかけに環境配慮

都内の高校生「ミートフリー」

食を通してSDGs(国連で採択された持続可能な開発目標)を達成しようとする「ミートフリーマンデー」と呼ばれる活動に取り組み始めた高校生がいる。週に一日肉を食べない日を設けることで、牛肉などを生産するために要する膨大な穀物やエネルギーを削減し、地球温暖化を防ぎつつ、環境・食料問題解決につなげようという運動だ。

「SDGs子ども勉強会プロジェクト」の企画代表、錦城高校(東京都小平市)3年の桜井晃太郎さんが2019年に会を発足。今年9月、菅原の食堂のベジタリアンメニュー導入など、ミートフリー運動を進めているボランティアと知り合い、誰でも手軽にできるSDGsを考え、きっかけになると考え、取り組みを始めた。

桜井さんは「例えば貧困問題は地球の裏側で、自分には関係ないと思いがち。自分ごとと捉えるために身近な食を切り口に活動していきたい」と語る。

メンバーは現在、小学生から大学生までの16人。コロナ禍のためオンラインで情報交換は地球の裏側で、自分ごとと捉えるために身近な食を切り口に活動していきたい」と語る。



保坂展人東京都世田谷区長(右)に「一番分かりやすい食べ物からSDGs達成を目指している」と説明する桜井晃太郎さん(左)ら=同区役所



勉強会に集まった「SDGs子ども勉強会プロジェクト」のメンバー(桜井晃太郎さん提供)

7月には保坂展人区長を訪ね、区立小中学校の環境問題を教える授業の中でミートフリーに触れたり、植物性食材のみの給食を体験させたりすることなどを提案した。

超党派の「ベジタリアン・換や近況報告をしつつ、自治体に対し、食堂にミートフリーを取り入れる、地域のベジタリアン飲食店を紹介するマップを作るなど」を提案する活動が続いている。

7月には保坂展人区長を訪ね、区立小中学校の環境問題を教える授業の中でミートフリーに触れたり、植物性食材のみの給食を体験させたりすることなどを提案した。

桜井さんは「SDGsは教科書にも出てきますが、認知度はまだまだ低い。多くの子どもたちの意識を底上げし、持続可能な選択ができる大人になれるよう運動していきたい」と話している。

SDGsまず身近に実践



「こだわりは、箸の持ち手の部分がバットの形になっていることです」と話す細井聡さん=東京都渋谷区の兵左衛門広尾店



ビニール傘から作ったバッグを持つモンドデザイン掘池洋平さん。取り組みを長く続け、じわじわとファンが増えていけはうれい」と話す=東京都港区のSEAL表参道本店

廃棄品おしやれに变身

プラスチックやごみを減らす環境保護の機運が高まっている。世界共通の「SDGs」も徐々に浸透する中、捨てられる野球バット、タイヤなどから良質でおしゃれな商品を生み出している企業に注目が集まっている。

菅専門店「兵左衛門」(福井県小浜市)は、プロ野球や社会人野球などで選手が使った折れたり、破損したりしたバットと、バットを作る際に出る端材を再利用して箸を作る取り組みをしている。2020年から「かつとほし!!」という商品名で販売を始め、売り上げは年間約8万冊。営業部の細井聡さんは「プロ野球の開幕になると毎年、問い合わせが増えますが、最近では再利用の面が脚光を浴び、時代求められている感じがします」と話す。

バットは、堅くて適度なしな

なりを兼ね備えており、箸に適した素材だが、加工や細工に手間がかかるため、1膳を作るのに最低3カ月を要するといふ。また、グリップなど箸に使えない部分は、箸置きや靴べら、印鑑、ボールペンなどに加工して、少しでも無

なリサイクルを。丈夫で強い機能面と、タイヤごとに質感が違つて一点物人気を呼び、07年の立ち上げ以降、国内外から約4万本の廃タイヤを買取り、商品化してきた。

20年4月からはデザイナーと共同で、廃棄されるビニール傘を使ったバッグなどのブランド「PLASTICITY」(プラスチックティ)を設立した。鉄道会社に保管されている忘れ物の傘などを有償で集め、骨組みを手作業で解体。ビニールを何枚か重ねてプレス機で圧着し、加工する。オンラインで販売を始めたところ、売り上げは順調で、実際に商品を見たという声も多く寄せられているという。



破損バット→箸 ■ ビニール傘→バッグ

ただし、傘もタイヤも加工する手間とコストがかかり、大量生産された商品に比べると価格が高くなってしまつた。掘池洋平社長は「いくら環境に優しく、良い製品でも、使ってもらえなければ意味がありません。商品の値段に納得し、価値を感じて使う人が増えてくれるといいです」と話した。

木とともに未来を拓く



木とともに未来を拓く総合バイオマス企業として、これまでにない新たな価値を創造し続け、真に豊かな暮らしと文化の発展に貢献します。



日本製紙株式会社

東京都千代田区神田駿河台4-6 御茶ノ水ソラシティ 〒101-0062 TEL.03-6665-1111 www.nipponpapergroup.com

つながって、価値は生まれる。

一つひとつの「音」が繋がって、豊かな「メロディ」となるように、一人ひとりの知が繋がれば、きっと新たな価値が生まれる。人と人、人と社会をつなげるために富士フイルムビジネスイノベーションは、これからより良いコミュニケーション環境の構築を目指してまいります。



富士フイルム ビジネス イノベーション株式会社
富士フイルム ビジネス イノベーションジャパン株式会社 北海道支社
fujifilm.com/fb/company/fbj 〒060-0042 札幌市中央区大通西6丁目1番地 富士フイルム札幌ビル6F

FUJIFILM
Value from Innovation

2021年
十勝と世界の未来にフューチャー

SDGs活動企業 インタビュー

技能実習生と文化交流 視野を広げるきっかけに

株式会社和田工務店

あらゆる人が
働きやすい会社へ

和田工務店(帯広市)は、1962年に創業した建設会社。「信頼の技術と確かなワークマンシップ」をスローガンに、建物の基礎工事や外構工事などを行っている。建築業の現場はこれまで男性の従業員が大半を占め、「きつい・汚い・危険」の3Kと言われる時代もあった。「イメージを払拭(ふっしょく)したい」と同社が取り組んでいるのが、フレックスタイム制度の有効活用だ。これまで求人案内で性別を問う

ことはなかったが、2018年に初めて「女性も可」と明記すると応募が増。学校の送迎や子どもへの体調不良時に融通が利くことなどから、今では30〜40代の5人の女性従業員が仕事に精を出す。工事現場の片付け、パワーショベルの運転など、男性と同じような仕事をこなしており、「作業の効率化」だったり違う視点を持っていたり、プラスな部分も多い」と芳賀雅樹営業課長は話す。

と、祖国の家族へ仕送るため、異国の地で熱心に仕事に励む実習生は、5年たった今では現場を任せられるまで成長。上司と日本語で冗談を言い合えるまでなじんできた彼らの様子に、和田社長は胸をなで下ろす。

社内安全大会のSDGs研修では、社員に多様性や包括性について学んでもらい、中高生の企業実習時には実際に働く人の多様性・包括性に触れてもらえるように伝えていく。今後取り組みを継続し、和田社長は「あらゆる人たちが働きやすい会社づくりをしていきたい」と見据えている。



株式会社和田工務店 和田 信仁
代表取締役



女性社員もパワーショベルなど重機を操縦する



社内でのSDGs研修の様子

-主な取り組み-



またひとつ、こだわりが形に...
そして絆へと変わる...
和田工務店はそんな会社です。



【建設業許可】建築工事業/とび・土工事事業/大工工事業/土工事業 北海道知事許可(般-2)第00918号
【産業廃棄物収集運搬業許可】許可番号 第00100069275号

株式会社 和田工務店



本社/〒082-0004 河西郡芽室町東芽室北1線22-20
帯広オフィス/〒080-0042 帯広市西12条北4丁目1-125
【HP】<http://www.wada-koumuten.com/>

国連が定めた「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し積極的に取り組んでいる企業の活動や姿勢、そして今後の目標などを伝えます。

「SDGs宣言」で活動を可視化

萩原建設工業株式会社

地域振興へ参画 持続可能な社会実現

萩原建設工業はこの夏、SDGsを推進する「SDGs宣言」を策定した。職場環境の向上や地球環境への配慮などの取り組みを盛り込み、企業価値の向上を目指す。健康経営優良法人の認定取得など、SDGsに該当する取り組みは従前から推進してきたが、今回の宣言はこれらの取り組みを可視化するの狙い。宣言に盛り込んだ4つの取り組みを紹介する。

- ① 誰もが生きがいを感じる職場環境のために
性別、国籍、年齢を超え、全従業員が「生きがい」と「自愛」の持てる職場環境を整備・創造し、多様な働き方を支援するとともに、人材育成に積極的に取り組み、みんなが輝ける、生産性の高い技能集団を目指す。
- ② 地球環境と調和した経営
社会インフラ整備を担う総合建設業者として、環境マネジメントシステムに基づく自主的な環境負荷軽減への取り組みを実施。また、自然と人が共生できる環境づくりを通して、地球環境の保全に努める。
- ③ 健全で透明性の高い組織運営
すべてのステークホルダー(利害関係者)に信頼される存在であり続けるべく、日々、作業やシステム改善に努め、新しい価値の創造と高品質な工事の提供を行うと同時に、自社に根づく「真実、真面目、真つすぐ」の精神のもと、公正な事業運営を通じて地域の模範になる企業を目指す。
- ④ 地域と共に飛躍する企業を目指して
十勝・帯広を基盤としつつ、北海道に根ざし歩み続けてきた企業として、地元人材の採用による雇用創出や地域振興への積極的な参画を通じて、持続可能な地域社会の実現へ向けて貢献する。



萩原建設工業株式会社 代表取締役社長 萩原 一利



双葉幼稚園で行った特別コンサート(2018年)



しっかり伝わるよう協会の職人に互いの自国語で指導する萩原建設工業のハイさん(右)

-主な取り組み-

3 すべての人に健康と福祉を	8 働きがいも経済成長も
10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを

地域と人に寄りそう 会社をこれからも

東洋タクシー有限公司

女性ドライバーのめざましい活躍

SDGsの目標の一つである、ジェンダー平等の実現。性別を問わず活躍できる場所を提供しているのが、1953年創業の東洋タクシーだ。乗務員86人のうち12人が女性。同社は約20年前から女性社員の雇用を積極的に進めてきた。同社に就職を希望する女性は、新型コロナウイルス感染症の流行以降、2倍に増加。コロナ禍でも求人が続いていること、もう一つ「社長が女性ということに、安心を

感じている人も多いのでは」と深澤副社長は考える。代表取締役社長の牛島淳子さんは、7代目社長として5年前に就任。それまでは主婦だった。女性が社のトップに立つことで、社員の意識が変わり、物事をよく考えるようになったという。創業から68年間培ってきたものに新たな力が加わり、風通しの良い職場へと成長を続けている。同じく力を入れているのが、働きがいのある職場づくりだ。上層部の指示に基づいて従業員が働くトップダウン方式ではなく、現場の声を耳を傾け、働きやすい環境を共に作ってきた。深澤副社長は、

「自らの仕事を誇りに思うことがタクシー業界を明るくする。そのために飽えず働き方の改善について思いを巡らせたい」と話す。近年、働く意欲があっても育児や介護に追われて、辞めざるを得ない人が多いことが課題の一つだ。同社はその日の体調や私生活を重視し、本人が最も働きやすい勤務時間を考慮するなど、働き方の多様化も柔軟に受け止める。「堅苦しくない、明るい職場の雰囲気若くは世も前向き」と牛島社長。これもすべて社員が築き上げてきたもの。これからも受け継いでいきたい」と気を引き締めている。



東洋タクシー有限公司 取締役副社長 深澤 朗

-主な取り組み-

5 ジェンダー平等を実現しよう	8 働きがいも経済成長も
11 住み続けられるまちづくりを	



働き方の多様化を尊重し、女性ドライバーや若い世代が多く活躍している



昨年導入しているクラウンのハイブリッド車(ロイヤルサルーン)。同社の車は金と赤の縦ラインが目印。

“ありがとう”が合言葉の東洋タクシー

私たちはこれからも安全運転で地域に寄りそう企業を目指します!



<p>高齢者割引 65歳以上の方が対象!</p> <p>ご利用金額より 10%割引</p> <p>※保険証、免許証、パスポート等を乗務員にご提示ください</p>	<p>入会・手数料 無料</p> <p>ふれあい CLUB</p> <p>0155-33-3939</p>	<p>クレジットカード すべてOK!!</p> <p>PayPay、楽天ペイの三次元コードでも決済ができる!!</p>
--	--	--

HAGIWARA



萩原建設工業株式会社

誰もが生きがいを感じる職場環境のために
地域環境と調和した経営
健全で透明性の高い組織運営
地域とともに飛躍する企業を目指して



萩原建設工業(株) <http://www.hagiwara-inc.co.jp>
本社/帯広市東7条南8丁目2番地 ☎0155-24-3030

道内一の住宅着工 社員支える「働きやすさ」

株式会社ロゴスホールディングス

-主な取り組み-



需要増す リモート商談

今年1月にロゴスホーム(帯広市)・豊栄建設(札幌市)の特株会社として発足したロゴスホールディングス(本社札幌市)。2020年6月北海道住宅通信社調査によると、2社合わせて北海道一の住宅着工戸数となる同社は、「社員の働きやすさ」「環境に配慮した住宅づくり」の2本柱を中心に据えてSDGs推進に取り組んでいる。

働きやすい職場づくりの1つが、リモート技術の活用。広大な北海道内は移動距離も長い。従来からウェブ商談用の部屋を用意するなど、社内に環境を整備。現在、リモート商談を行う場合は、道内に家を建てる本州の顧客など増えている。新型コロナウイルスの感染拡大もあってリモート技術の活用は求められ、8月には福島県で無人のモデルハウスを導入。ネットで予約しパスワードを入れて入室、案内はタブレットを使うなど非対面のサービスで、今後、北海道でも導入を検討されている。



コロナ禍もあり需要が増しているリモート商談



株式会社ロゴスホールディングス 代表取締役 池田 雄一

※2020年6月 北海道住宅通信社調べ

い経理や管理部門などは在宅勤務を基本とし、働きやすい環境づくりをさらに進める。テレワーク推進はコロナ対応のほか、有事の際の事業継続にもつながり、池田雄一社長は「時間や場所を選ばず、出社をしなくてもやりたい仕事ができるようにしたい」と話す。

短勤務も活用されている。働きやすさとともに「働きがい」も重要視。全従業員は業務の改善提案を行うことができ、役職に関係なく、意見を吸い上げる仕組みがある。幹部育成の研修は全社員から立候補で募るほか、若い社員でも支店長職にチャレンジできる環境があり、自主性も育てる。

環境にやさしい家づくりとして、ZEH(ゼッチ)対応省エネ住宅の普及を進める。ZEHは家の断熱省エネ性能を高め、「使うエネルギー」とソーラーパネルによる「つくるエネルギー」の収支を実質ゼロとする考え方。経済的なメリットも大きく、池田社長は「家を

高価な買い物。エネルギーコストのかからない家を環境面、家計面からも推奨していく」と話す。実際、現在同社で手がける住宅のうち約半数はソーラーパネル付き。近年は災害が頻発し、北海道でも大規模停電が発生するなど災害対応の意識が高まっており、今後も需要拡大を見込む。池田社長は「環境負荷の少ない家づくりを引き続き力を入れて取り組む」と力を込める。



働きやすい環境も整備、多くの女性社員が活躍している



4棟のモデルハウスを展示した道内最大級のショールーム「エルミナ」



同社が普及を進めているZEH対応省エネ住宅

3 MODEL HOUSE OPEN

〈ロゴスト〉モデルハウス3棟オープン!
毎週土日祝 大好評公開中!

会場 帯広市西6条南3丁目11番



3つの趣の異なるモデルハウスが建ち並ぶ。LOGOS STREET

詳しいアクセスや見学予約ができる特設サイトはこちら!

65 kitchen

キッチン、家具だ。

キッチン、見た目より機能性? いえいえ、見た目も、機能性も家具のようにインテリアに馴染む、新しいキッチンスタイルのご提案。

POINT

- アイランドキッチンを中心にぐるりと回れる回遊動線は、家族みんなが過ごしやすい。
- モスグリーンやネイビーの扉を差し色にした、ダークカラーの組み合わせで引き締まった外観に。

EXTERIOR

Blanc

暮らしは、つづく。

Blancはフランス語で「白」。白×木で仕上げたシンプルスタイルで白い鉄骨階段が映える大きな吹き抜けは、家全体を明るく。

POINT

- 傷や汚れに強く、美しいオールステンレスのキッチン。オーダーメイドの食器棚との相性もばっちり。
- 2階主寝室には、プロジェクトのライトを設置。お家映画館も楽しめます。

EXTERIOR

akari

我が家は本日も特別なり。

旅館のように特別感のある、けれどほっと落ち着ける。暖かみのある木の色が印象的なモダンスタイル。

POINT

- コンパクトな平層は、無駄のない洗練されたつくり。吹上天井も見どころです。
- 「庭」の名にふさわしい、こだわりの照明プラン。様々な明かりがお家を彩ります。

EXTERIOR

素材の個性と魅力を広め 北海道振興につなげる

株式会社 湖池屋



株式会社 湖池屋
北日本統括部長
北海道支店支店長 片山 裕志

地域に根差した 商品づくりを

湖池屋は持続可能な自然環境の保全のため、省エネ・省資源、廃棄物削減などさまざまな取り組みを展開している。SDGs 17目標の中でも特に意識しているのが「働きがいも経済成長も」住み続けられるまちづくりを「つくる責任、つかう責任」の3目標という。

日本の食料自給率が37%(カロリーベース)と低い中、ポテトチップスの原料を日本産ジャガイモ100%にこだわり、生産者との共生と活性化を目指す。片山裕志北海道支店長は「北海道の風土や文化から生み出された素材で商品を作り、売上げの一部を還元する。継続的に地域循環できる仕組みができていく」と胸を張る。

JAと協力し、道内のブランドジャガイモを使用した商品も開発。「PURE POTATO」ジャガイモの「ひかる」、JAきたみらいの「きたかむい」、JAよついで「スノーマーチ」、JAようていの「きたかむい」、JAびほろの「サッシー」を季節限定販売。ジャガイモ本来の味わいを楽しめると話題に



老舗のプライドをかけて開発した「プライドポテト」シリーズ。ブランドのジャガイモ「今金男しゃく」を使用した商品は食塩不使用。健康志向に加え、素材そのものの味を楽しみたいニーズに応え、高い人気を誇る。



湖池屋の環境活動の一環として、2009年から南富良野町で森林を整備。「ほっかいどう企業の森林づくり」に参加し、商品の売上げの一部を森林育成活動に還元している。豊かな緑をこれからも育てていく。



釧路を拠点に活動するアイスホッケーチーム「ひがし北海道クレインズ」のユニホームの袖には「湖池屋」のロゴが入っている。観戦客へのプレゼント提供など、スポンサー企業としてチームを支援している。

なり、順調に売上げを伸ばしている。「道産農産物の個性と魅力を伝えることで地域振興につなげられ」と片山支店長。売上げの一部を昨年からは医療従事者に寄付している。

森林育成や ごみ削減で環境保全

自然環境を守る活動にも力を入れている。「ほっかいどう企業の森林づくり」に参加し、商品の売上げの一部を森林整備に寄付。2009年から南富良野町に整備している「湖池屋の森」は、道民により親しみやすい商品と同じ「じゃがいも心地の森」として新たに

伐活動も続けていく。湖池屋ポテトチップス発売60周年を記念して発売した新商品「K O I K E Y A The のり塩」「K O I K E Y A The 麴塩」は、同社初の紙包装パッケージを採用。年間プラスチックごみ20トンの削減を見込む。このほか、省エネ活動による二酸化炭素(CO2)排出量の削減、食品ロス削減にも対応している。

湖池屋が使用するジャガイモのうち、8割近くを占めるのが道内産。ジャガイモの産地である十勝との関わりも深い。片山支店長は「十勝は農産物の宝庫。十勝の農産物を使った道内限定商品なども開発し、地産地消のモデルを作りたい」と意欲を語る。「地域の魅力発信とともに環境に配慮した取り組みを継続し、今後も未来へつなげるSDGs活動を展開していきたい」としている。

湖池屋は持続可能な社会のために、商品を通してお客様と一緒に環境に取り組んでいます。

湖池屋 SDGs

湖池屋は持続可能な社会のために、商品を通してお客様と一緒に環境に取り組んでいます。

ベルマーク

協賛会社として運動に参加しています。

ベルマーク預金は学校の備品購入に役立っています。

備品購入金額の1割は被災地やアジアのNPOの支援などに使用されています。

**ポテトチップスが
できるまでの
リサイクル**

食品廃棄物や中間生成物は、可能な限り再生利用に取り組んでいます。

有機肥料・飼料、養魚飼料、工業用石炭・燃料(炭酸ガス回収)

**商品を通して
地域に貢献**

地域の取り組みに賛同し、日本社会・日本文化の振興に貢献、応援していきます。

今金男しゃく、金沢の甘えび、焼のり醤油、神戸ビーフ、小豆島オリーブ、熊本復活の地蔵

湖池屋では、地元の素材を生かした商品を通して地域に貢献。ベルマーク運動には1977年から40年以上にわたり参加している。ポテトチップスの製造過程で発生した食品廃棄物や中間生成物も可能な限り再利用する。

北海道でも
ポテトチップス
生産中!

K O I K E Y A

平成20年度 農山漁村活性化プロジェクトの支援を受け、ふらの農協 ポテトチップス製造施設

湖池屋対象商品を購入して
北海道の地域医療を応援しよう!

対象商品

10月25日発売 / 10月18日発売 / 11月8日発売

1袋=1円 寄付

「エールを北の医療へ!」を通じて北海道の地域医療へ寄付いたします

北海道産のじゃがいもを使用しています

紙を使ったパッケージ を実現!

パッケージの一部にプラスチックを使用
画像はイメージです

環境に配慮

地域の皆さまとともに 持続可能な社会を目指して

北海道コカ・コーラボトリング株式会社

-主な取り組み-



北海道コカ・コーラボトリング株式会社 代表取締役社長 佐々木 康行

PETボトル 100%リサイクルに 向けた取り組み

日本のコカ・コーラシステムは、「World Without Waste（廃棄物ゼロ社会）」に基づき、2018年に「容器の2030年ビジョン」を策定し、「設計」「回収」「パートナー」の3つを柱とした取り組みを推進している。2019年には新たな環境目標を発表し、2030年までにすべてのPETボトルを100%サステイナブル素材(持続可能性)に切り替えるなど、グローバル目標よりも高い日本のコカ・コーラシステム独自の数値目標を設定し、その達成を目指している。

T樹脂使用率50%、2030年までに90%に高め、全自社製品のPETボトル原料を100%サステイナブル素材に切り替えていく。同社は、近年注目されるプラスチックごみ問題への取り組みなども通じて、社会課題の解決に向けた活動を継続して推進している。

分別も容易 ラベルレス製品の導入

ラベルレス製品は、製品容器からラベルをなくすことにより、リサイクルのための分別も容易に行えるようにした製品だ。購入者からは、「ラベルを剥がす手間や分別の手間が省けるので助かる」「プラスチックごみも減らすことにつながる」といった好意的な声が多く寄せられている。

「いろはす 天然水「綾鷹」」「ジョージアジャパンクラフトマン」などでラベルレス製品を導入し販売している。



同社で販売しているラベルレス製品の一部

北海道e-水プロジェクト



「十勝川中流部市民協働会議」では、十勝川中流部にある再樹林化防止を目的として掘削された人工湿地の維持管理を通じてSDGsに取り組んでいる(写真は昨年の様子)

水辺の環境を守る 「北海道e-水プロジェクト」

北海道、北海道環境財団、北海道コカ・コーラボトリングの三者は北海道の豊かな環境を道民全体で保全し、未来へと引き継いでいくことを目的に2010年、「北海道e-水プロジェクト」を協働で立ち上げた。いろはす天然水55

5mlPETの売上の一部を同財団に寄付し、それを財源に道内各地で水辺の環境保全に取り組む団体を支援している。これまでの寄付額は約1億3369万円、延べ138団体に上り、全道に活動の輪が広がっている。同プロジェクトの支援団体として、十勝管内では昨年から2年連続で「十勝川中流部市民協働会議」が選ばれた。



使用済みPETボトルから新たなPETボトルを作り出す「ボトルtoボトル」の割合100%のリサイクルPET素材を用いた「いろはす天然水100%リサイクルPETボトル」を2020年3月より発売

これからのチョイス!
100%
リサイクルPET

北海道コカ・コーラボトリング株式会社(コカ・コーラ指定会社) <https://www.hokkaido.ccbp.co.jp>

Coca-Cola

1本でCO₂
約60%
削減へ

コカ・コーラといろはす天然水は100%リサイクルPETを使用しています。
リサイクルPET素材を100%使用したPETボトルを使用しています(一部製品を除く)

詳しくはこちら: <https://www.cocacola.co.jp/sustainability>
※一般的なPETボトルから100%リサイクルPET素材に切り替えた場合。

リサイクルしてね
100%リサイクルPET

リサイクル率高める 「アップサイクル」

株式会社マテック

-主な取り組み-



DISPOで運営するバイオガスプラント



昨年4月に開設したアンテナショップ「マテックプロダクツストア」。1階に製品、2階に同社のイメージイラストを手がける永井博氏の作品を展示している

年間3万台の 自動車処理

総合リサイクル業のマテック(帯広市)は使用済自動車、鉄、古紙、プラスチック類など多岐にわたるリサイクル事業を展開し、資源循環に貢献している。近年、素材からオリジナルの新製品を作り出す新たな取り組みも本格化させている。同社では年間3万台ほどの使用済みを自動車処理。たとえば窓ガラスであれば、リサイクル後の資源はコンクリートや建材の一部に使われるなど、1台のうち99%を再資源化する。このリサイクル率をさらに高めるため5年ほど前に着手したのが、素材から新たな価値を持つ製品を生み出す「アップサイクル」の取り組みだ。

例えば自動車の窓ガラスは多様な形のガラスやガラス食器に、エアバッグはエコバッグに「変身」。リサイクルが難しかった革シートは手触りの良いレザー名刺入れになる。窓ガラスは本来取り付けられていた位置により色合いが異なるなど、二つとない品が完成することも魅力だ。ガラス製品は深川硝子工芸(小樽市)、革製品はレ



車の窓ガラスから作られたガラス



車の革シートを使用した名刺入れ



環境啓発活動にも力を入れており、出前授業や工場見学を受け入れている

ザイスタジオKazu(滝川市)に依頼し、製作を進めている。これまで製作したガラスは親しい関係先に使用してもらったり、名刺入れは新入社員に渡すなどしてきたが、「社として取り組んでいけることを発信したい」との思いで、昨年4月に市西22南3にアンテナショップ「マテックプロダクツストア」をオープン。グラスなどアップサイクル品が並び、普段使い用に購入する来店者も多い。製品は

ストアのほか「YAHOOショッキング」でも購入でき、「ぜひ手に取って」(同社)とPRする。

省エネ対応、 環境啓発にも力

同社は環境を意識した活動にも力を入れており、営業車にエコカーを活用するほか、排ガスをクリーンな状態で排出させる「アドブルー(尿素水)」を使用するトラッ

ク・重機を60台導入。発電支店では太陽光発電・地中熱ヒートポンプを採用し、化石燃料を使わないなど省エネ活動に努める。環境の取り組みを次世代にもつなげるため、地域の子どもたちへの出前授業の実施や工場見学も積極的に受け入れる。グループ会社DISPO(帯広市)では管内の畑や食品工場の製造工程で発生する食品残さを活用し、バイオガス発電に取り組む。発電に伴い発生

する液肥は農家に還元するなど地域社会との連携も強めている。今後人口減が続く中で、廃棄物の発生量も減少していくと考えられる。同社は「いかにリサイクル率を高められるかが、会社として生き残っていくための重要なこと」と、今後も資源循環への先進的な取り組みを続けていく考えだ。



©Hiroshi Nagai



M P マテックプロダクツストア

〒080-2472 帯広市西22条南3丁目34-1
Tel / 0155-35-7711 Fax / 0155-35-9911
営業時間 / 午前9:00 - 17:00
休業日 / 日曜・祝日

URL <https://matec-products.jp>

M MATEC 株式会社マテック 本社・本店

〒080-2461 帯広市西21条北1丁目3番20号 TEL:0155-37-5511 FAX:0155-38-7185

[マテックグループ] マルハチ軽金属株式会社、マルハチ清掃株式会社、株式会社エルバ北海道、株式会社DISPO.

今できるSDGs 日々の生活から

1 貧困をなくそう

1.貧困をなくそう
あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる

2 飢餓をゼロに

2.飢餓をゼロに
飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する

3 すべての人に健康と福祉を

3.すべての人に健康と福祉を
あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する

4 質の高い教育をみんなに

4.質の高い教育をみんなに
すべての人々への包摂的かつ公正な質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する

5 ジェンダー平等を実現しよう

5.ジェンダー平等を実現しよう
ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化を行う

6 安全な水とトイレを世界中に

6.安全な水とトイレを世界中に
すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する

7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに

7.エネルギーをみんなにそしてクリーンに
すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する

8 働きがいも経済成長も

8.働きがいも経済成長も
包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用を促進する

9 産業と技術革新の基盤をつくろう

9.産業と技術革新の基盤をつくろう
強靱(きょうじん)なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る

10 人や国の不平等をなくそう

10.人や国の不平等をなくそう
各国内及び各国間の不平等を是正する

11 住み続けられるまちづくりを

11.住み続けられるまちづくりを
包摂的で安全かつ強靱(きょうじん)で持続可能な都市及び人間居住を実現する

12 つくる責任 つかう責任

12.つくる責任 つかう責任
持続可能な生産消費形態を確保する

13 気候変動に具体的な対策を

13.気候変動に具体的な対策を
気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる

14 海の豊かさを守ろう

14.海の豊かさを守ろう
持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する

15 陸の豊かさを守ろう

15.陸の豊かさを守ろう
陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処、ならびに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する

16 平和と公正をすべての人に

16.和と公正をすべての人に
持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する

17 パートナリシップで目標を達成しよう

17.パートナーシップで目標を達成しよう
持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する

SDGsとは より良い世界をめざす国際目標

「Sustainable Development Goals」の略で、読み方は「エスディー・ジーズ」。持続可能でよりよい世界の実現のため、2015年9月の国連サミットで採択された国際目標。17のゴールと169のターゲットから構成され、2030年までの達成をめざしている。ターゲットはそれぞれのゴールを細分化した目標のこと。

たとえば「3. すべての人に健康と福祉を」には、「感染症以外の病気で人々が早く命を失う割合を3分の1減らす」など9つのターゲットがある。外務省ホームページでは、SDGsに関する動画や国内企業、自治体などの取り組みを紹介している。



外務省SDGs

家の中 まず電源から

9月30日、木曜日。今日は大事な仕事があり、朝は急いで家を出た。充電中のスマートフォンを手に取って、電卓マークのスイッチを切る。職場に到着。自分の席近くの照明だけをつけた。使わない電気は消しておく。ことが、節電につながる。

午前の仕事が終わる。昼食の買い出し。飲み物は、ラベルレスの商品を買った(12)。レシートは紙ではなく、電子レシートを活用(15)。電子レシートは10勝のスリーパーなどで導入されている。もちろん、マイバッグは持参済み(14)。席に戻ると、隣の先輩がマイボトルでお茶を飲んでいた。詰め替え可能なボトルやカップ(14)を使っている人も多い。

午後の仕事を終え、パソコンの電源を切って帰宅(13)。そういえば、職場の電球がLEDに変わっていた。省エネの機種や電球に取り換える(13)ことも、SDGsの一つだ。

帰りに寄ったお店で、値引きされていた食材を買った。規格外品など「訳あり品」(12)も、味は変わらずおいしい。

自宅に帰り、夕食を食べる。食べきれなかった分は無駄にしないよう、冷凍して保存(12)した。食材を冷蔵庫にしまいがら、知り合いの生産者の顔が思い浮かんだ。明日は気持ちの良い秋晴れの予報。今日は早く就寝しよう。おやすみなさい。

※取り組みは国連「ナマケモノ」にもできるアクションガイドを参考にしています。QRコード、対応する番号は複数の場合もあり。



ナマケモノにもできるアクションガイド

領域をこえ 未来へ

OJI

あなたとネピアで森を守る。FSC®

やわらか♡ハート nepia

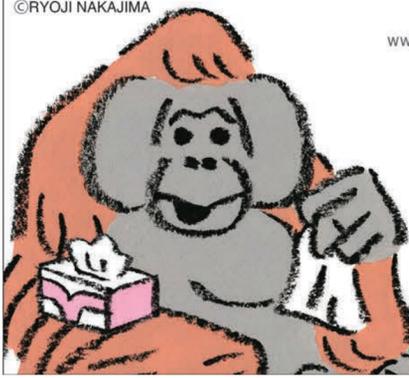


森を守る紙を選ぼう! Support the SDGs FSC®はSDGsの目標達成に寄与します。

ネピアが2011年から採用しているFSC® 認証紙は、WWFが推奨する世界の森を守る紙です。WWFはFSC® 認証を応援しています。FSC® C018118

WWF(世界自然保護基金)は、FSC®を応援する環境保全団体です。「人と自然が調和して生きられる未来」を目指し、100カ国以上で活動しています。©1986 Panda symbol WWF® "WWF" is a WWF Registered Trademark

©RYOJI NAKAJIMA



★★★
通販サイト
食べレア北海道
10/4月
OPEN
お得なオープニングキャンペーンも実施!

北海道の自然と人とが生んだ
自慢の逸品を、
生産者の想いと共にお届けします。
私たちが届けたいのは
「おいしい」だけじゃなく、
その先の笑顔に繋がる想いです。



北海道を贈ろう。

会いに行けない今だから、
地元のことを大切な人へ。

北海道食材の「レア」な魅力を
全国にお届けする通販サイト



食べレア
Taberare北海道



運営会社
TOYO 東洋株式会社
お客様と共に次の今を創る。
〒080-0020 北海道帯広市西10条南9丁目7番地
☎0155-23-1321